

山名	No11（登山マップ掲載番号） 小金ヶ嶽
調査日時	平成30年6月24日（木） 9:57~13:15
調査ルート	大たわ駐車場>小金ヶ嶽山頂>迷う込みやすい谷>多紀連山登山者駐車場 >大たわ駐車場

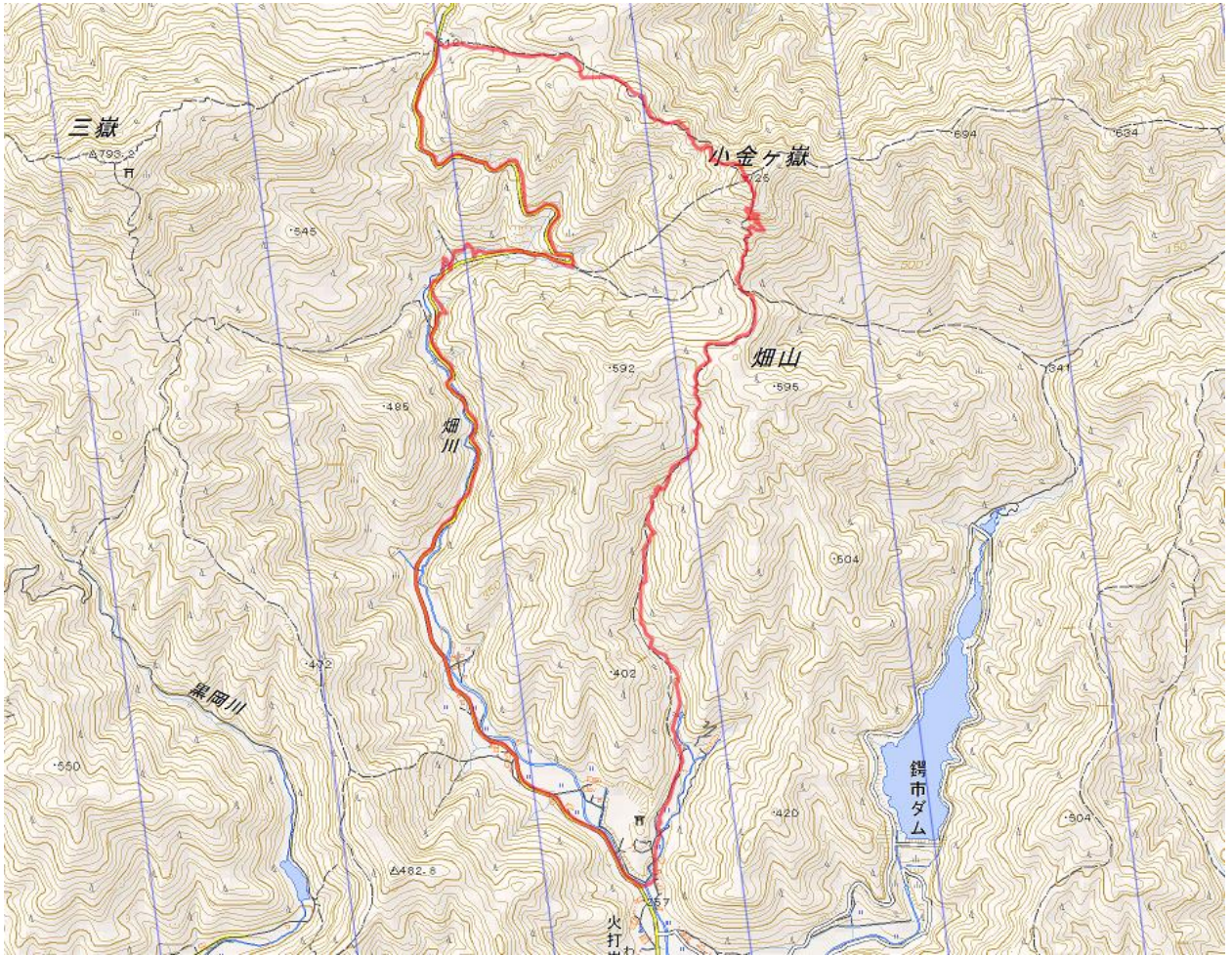
### 【見どころ・おすすめ時期など】

- ・岩場には、しっかりと鎖がされています。鎖を使って登るもよいが、ある程度慣れていれば、手で岩を掴んで登る方がよりダイナミックに楽しめます。
- ・岩場の合間には、景色が抜けているところがあり、八上や丹南方面の景色を眺めることができます。
- ・山頂手前、5月頃なら綺麗に咲いたヒカゲツツジを見ることができます。
- ・山頂の展望は、北～東側にかけては遠くまで山並みを眺めることができます。北側を眺めると草山周辺の町並みが広がり、東側には多紀連山のスタート地点である八ヶ尾山の山頂が確認できます。

### 【注意ポイント】

- ・最初の案内板の所が迷いやすく要注意。踏み跡もたくさんあり迷いやすいです。
- ・下りの岩場は、特に慎重に。雨上がりなどで濡れていると予想以上によく滑るので、十分注意が必要。
- ・小金口は獣害用のゲートがあるので、開いたら必ず閉めること。

# 【小金ヶ嶽ルート図】



## 【小金ヶ嶽各部写真】

①



大たわ駐車場からフォレストアドベンチャーのコース内を通過して進む。  
コースを過ぎると伐採された杉木立がある。

②



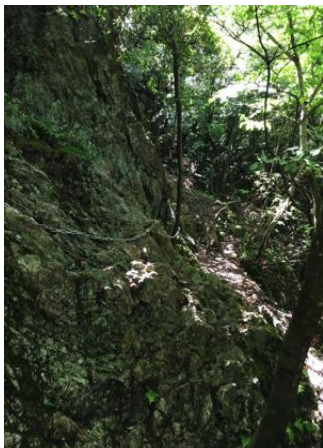
登山道はしっかりと整備されていて問題なく歩くことができる。

③



途中、展望が開けるところがあり、八上や丹南方向が覗く。

④



岩場には鎖が掛けてあり、足元が不安な箇所はしっかりと掴んで登る。

⑤



低山ながらダイナミックな岩場を抜けると高度感のある展望が開ける。

⑥



山頂では東、北方向の展望が開けていて遠くまで見渡せて気持ちが良い。

⑦



今回は福泉寺方向へのルートへ。  
案内板のところが迷いやすいので要注意。  
ルートを間違えても地図を見れば、コースに  
復帰できるが、急斜面で険しい。

⑧



福泉寺跡

⑨



福泉寺跡から小金口へは、わかりやすいルー  
トとなっている。

⑩



多紀連山はクリンソウの貴重な自生地です。  
採取せず大切に見守ってください。